

評価細目の第三者評価結果

1 共通項目

評価対象Ⅰ 福祉サ - ビスの基本方針と組織

- 1 理念・基本方針

- 1 - (1) 理念、基本方針が確立されている。		第三者評価結果
	- 1 - (1) - 理念が明文化されている。	A ・ B ・ C
	- 1 - (1) - 理念に基づく基本方針が明文化されている。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>理念、基本方針は、市担当課、市立保育所全体で話し合いがなされ、統一したものになっており、明文化されている。新保育所保育指針に基づいており、子どもの特性をつかみ、子ども一人ひとりへの対応を親と共に考えていきたいという姿勢が見て取れる。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>		
- 1 - (2) 理念、基本方針が周知されている。		
	- 1 - (2) - 理念や基本方針が職員に周知されている。	A ・ B ・ C
	- 1 - (2) - 理念に基本方針が利用者等に周知されている。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>理念、基本方針についてクラスだより、園だよりに記載し、園内 7 か所に掲示している。また毎月の職員会で理念や方針について話し合いを行ったり、朝礼時(毎週月曜日)に職員全体で理念や基本方針について唱和を行い意識付けに心がけている。保護者には入園時や保育参観等行事の際に具体的にわかりやすく説明を行っている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>		

- 2 計画の策定

- 2 - (1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		第三者評価結果
	- 2 - (1) - 中・長期計画が策定されている。	A・B・C
	- 2 - (1) - 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。	A・B・C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>「みずなみ子育て応援プラン」を踏まえて、市担当課、教育委員会等で検討され、新保育所保育指針に基づいた事業計画が策定されている。地域のニーズを踏まえ、昨年度の反省点をもとに未満児保育、障がい児保育、延長保育、幼保一体化(平成16年度から5歳児のみ、22年度からは3歳児から一元化を計画)等の課題を明らかにして保育課程、指導計画に取り入れている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>		
- 2 - (2) 計画が適切に策定されている。		
	- 2 - (2) - 計画の策定が組織的に行われている。	A・B・C
	- 2 - (2) - 計画が職員や利用者に周知されている。	A・B・C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>職員会議等で具体的な話し合いをして計画の周知を行っている。また会議録を回覧し、周知の徹底を図っている。利用者には行事の際の説明やたよりを活用して周知を促している。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p> <p>事業計画は園独自のものは確認できなかった。市策定の計画を実行する形になっている。園では期ごと、月ごと、年度末に計画の反省や見直しを全職員で行っているが、事業計画の策定に際しても市立保育所全職員の参画が望ましい。それが困難な場合でも現場での反省点、見直しが次年度の市の計画に反映される仕組みが必要である。また、職員周知については、今までのセオリー的な伝達での浸透に加えて、もうひと工夫があると良いのでは(たとえば、交代に担当を決め理念・基本方針に関連したテーマで話をする機会等々)と考える。利用者周知については視覚に訴える方法の活用や端的なキーワードでの表現等分かりやすい工夫があればより理解が深まると考える。今後の取り組みに期待したい。</p>		

- 3 管理者の責任とり - ダ - シップ

- 3 - (1) 管理者の責任が明確にされている。		第三者評価結果
	- 3 - (1) - 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。	A・B・C
	- 3 - (1) - 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	A・B・C

<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>管理者の役割と責任について職員と話し合い、日々反省しながらその妥当性を常に検証している。市の開催する研修会への参加や、他園からの情報収集や資料購読を通じて知識を高め、法令遵守を正しく理解するよう努めている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p> <p>管理者の役割と責任について、実際に行っている役割が明文化されていない。明確にした文章化が望まれる。どのように分掌するのかについては、たとえば、普段行っている業務を書き出すとか、引き継ぎ関係文書の中で各自の役割分担の項目を頭出しした記載があるので、それらを基に管理者から全職員の分掌表の作成するのモ一案であり、明確化された役割と責任について職員の共通理解を深めることになると思う。</p> <p>保育現場において何の根拠に基づきどの法によって事業展開されているか、また各業務がどんな法令に関係するのか等について知識レベルのままにしないで、咀嚼し自分のものにしていく取り組みに期待したい。</p>		
<p>- 3 - (2) 管理者のリ - ダ - シップが発揮されている。</p>		
	<p>- 3 - (2) - 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
	<p>- 3 - (2) - 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>保育サービスの現状課題の把握に努め、職員会議で評価分析を行っている。会議では、安全面や子どもの育ち等について提案し、職員の意見を取り入れながら園全体でのサービスの質の向上への取り組みに努めている。経営管理(人事、労務、財務等全般)は市の管理下であるが、園長は、保育現場において、職員が働きやすいような環境に配慮し、工夫をしている。また、業務の効率化や課題改善への意識を持ち、職員への意識化への取り組みを行っている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>		

評価対象 組織の運営管理

- 1 経営状況の把握

<p>- 1 - (1) 経営環境の変化等に適切に対応している。</p>		<p>第三者評価結果</p>
	<p>- 1 - (1) - 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
	<p>- 1 - (1) - 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取り組みを行っている。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
	<p>- 1 - (1) - 外部監査が実施されている。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>

<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>経営環境については、市担当課との会議や園長会議等を通して把握している。地域のニーズについては、園内に設置の子育て支援センターの活動を通して汲み上げている。</p> <p>経営管理は市が行っており、単園での裁量は限られているが、園での付与された予算の中で、運営状況を分析し、優先順位を決め効果的に活用し、効率的なコスト管理を行っている。</p> <p>地域に一つの保育所であり、近隣に保育所、幼稚園が存在しないということは、利用者にとっては選択という方法が考えにくく、また、園にとっては独占状態に置かれていることから危機感が乏しくなりがちになると一般に考えられる。加えてさらに望むとすれば、このような環境を意識しながら、積極的に園としてより地域の保育ニーズの把握に努め、戦略的な観点から対応するサービス開発がなされていくことを期待したい。</p>
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>

- 2 人材の確保・養成

- 2 - (1) 人事管理の体制が整備されている。		第三者評価結果
	- 2 - (1) - 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	A ・ B ・ C
	- 2 - (1) - 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>人事は、市の管理の下、保育現場の状況に応じて適切な人材配置を行っている。また、人事考課については目標管理制度を実施しており、フィードバック面接を通して、客観性の確保や職員の資質向上を図っている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>		
- 2 - (2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
	- 2 - (2) - 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	A ・ B ・ C
	- 2 - (2) - 福利厚生事業に積極的に取り組んでいる。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>職員の就業状況、意向、健康状態等の把握に努め、クラスを持たないフリーの職員が配置され、休暇取得についても職員の希望について配慮ができています。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>		
- 2 - (3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
	- 2 - (3) - 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	A ・ B ・ C

<p>- 2 - (3) - 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。</p>	<p>A・B・C</p>
<p>- 2 - (3) - 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。</p>	<p>A・B・C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 職員研修計画が年度当初に策定され、外部研修への参加や園内研修の実施により職員の資質向上に努めている。研修機会が均等になるよう配慮をしている。外部研修では報告会を通じ、研修内容が職員全体のものにするのと同時に次への研修の見直しの機会としている。内部研修では課題を明確にして、保育サービス向上に向けての具体的な研修内容と位置付けている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法： 研修計画は、職員個々のレベルに合わせた個別研修計画にはなっていない。目標管理制度を活用してアセスメントを行い、個別研修計画策定につなげていく仕組み作りに期待する。</p>	
<p>- 2 - (4) 実習生の受け入れが適切に行われている。</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p>- 2 - (4) - 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。</p>	<p>A・B・C</p>
<p>- 2 - (4) - 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。</p>	<p>A・B・C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 実習生の受け入れ実績が多く、受入れに対する基本的な姿勢も明確に示している。事前のオリエンテーションにおいて園の基本的な方針や実習に当たっての姿勢、社会人教育も含めて、保育士としてのあるべき姿勢や態度等も丁寧に実習生一人ひとりに合わせて指導していることが伺えた。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	

- 3 安全管理

- 3 - (1) 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。		第三者評価結果
- 3 - (1) -	緊急時（事故、感染症の発生時など）の対応など利用者の安全確保のための体制が整備されている。	A・B・C
- 3 - (1) -	利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。	A・B・C
<p>良い点 / 工夫されている点：</p> <p>各種緊急時の対応マニュアルが作成されており、関係機関との連携も密なものになっている。また、保護者への情報提供も掲示、たよりやメール等で行われている。</p> <p>事故防止・安全確保のための研修や訓練を定期的に行い、結果を検証し、次の研修につなげている。安全確保のための各種チェックリストを作成し、定期的に確認が行われている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法：</p> <p>職員の安全管理への意識付けの取り組みとしてヒヤリハット図を各部屋に掲示されているが、職員一人ひとりの関心をより高めるため、たとえば、完成文書コピーの配布掲示に終わらせずに追加があった場合、職員一人ひとりが記入していくようなひと工夫があればなお一層職員の意識付けが強化されるものとする。</p>		

- 4 地域との交流と連携

- 4 - (1) 地域との関係が適切に確保されている。		第三者評価結果
- 4 - (1) -	利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	A・B・C
- 4 - (1) -	事業所が有する機能を地域に還元している。	A・B・C
- 4 - (1) -	ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	A・B・C
<p>良い点 / 工夫されている点：</p> <p>地域の社会資源が行事の中に組み込まれており、小、中学生からお年寄りまで交流の機会が設けられている。園庭開放や併設の子育て支援センターでのおしゃべりサロン、育児講習会の実施等を通して、保育所機能の地域還元を行っている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法：</p> <p>ボランティアについては、絵本の読み聞かせ、草刈りや草取り、花植え、野菜の栽培等それぞれの分野で受け入れ担当を決めて受け入れしているが、日常的な保育活動の支援という観点からのボランティア拡充への取り組みも考えてみてはどうだろうか。園で広く募集して得意分野ごとに事前に登録していただく仕組みがあれば計画的に協力依頼ができると推測する。</p>		

- 4 - (2) 関係機関との連携が確保されている。		
	- 4 - (2) - 必要な社会資源を明確にしている。	A ・ B ・ C
	- 4 - (2) - 関係機関との連携が適切に行われている。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>幼稚園、小・中学校、児童館、主任児童委員、保健センター、養護訓練センター、市担当課等関係機関と連携体制ができており、必要に応じてケース会議、保幼小中一貫教育連絡会議等を開催したり、各種交流を行っている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>		

- 4 - (3) 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。		第三者評価結果
	- 4 - (3) - 地域の福祉ニーズを把握している。	A ・ B ・ C
	- 4 - (3) - 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>市担当課、子育て支援センター、その他関係機関から情報を得て地域の福祉ニーズを把握し、ニーズに合わせて事業展開（延長保育、障がい児保育）をしている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p> <p>前にも述べたことの繰り返しになるが、積極的に園としてより地域の保育ニーズの把握に努め、戦略的な観点から対応するサービス開発がなされていくことを期待したい。</p>		

評価対象 適切な福祉サービスの実施

- 1 利用者本位のサービス

- 1 - (1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		第三者評価結果
	- 1 - (1) - 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取り組みを行っている。	A ・ B ・ C

<p>- 1 - (1) - 利用者のプライバシー - 保護に関する規程・マニュアル等を整備している。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 利用者尊重の観点から、保育理念・基本方針に基づいて、保育計画を策定し、会議で理解を職員共通のものにし、保育を行っている。利用者を親子と捉えたアプローチを実践している。 プライバシー保護に関する意識は高く、個人情報保護に関するマニュアルが整備され、堅く管理されている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
<p>- 1 - (2) 利用者満足の上昇に努めている。</p>	
<p>- 1 - (2) - 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備している。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>- 1 - (2) - 利用者満足の上昇に向けた取り組みを行っている。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 保護者との個別懇談、送迎時、保育参加等の機会でのヒアリング、意見箱の設置、年 1 回のアンケート実施、課題分析、改善と公表の一連のプロセスを持った利用者満足を目指した仕組みがある。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法： アンケートについて、さらなる満足度の上昇への取り組みとして、アンケート項目を園側だけで作成するのではなく、項目を保護者に投げかけて、より保護者側で発生しているニーズをとらえる姿勢を持ち、各行事毎にアンケートを実施し、課題分析を行い、改善と公表がなされることを期待する。</p>	
<p>- 1 - (3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>	
<p>- 1 - (3) - 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>- 1 - (3) - 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>- 1 - (3) - 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 保護者が気軽に話ができるように、たとえば、送迎時に言葉がけをして雰囲気づくりをしたり、連絡帳を活用して相談・意見を伺う等の環境を整備している。 苦情解決の流れや窓口担当者の掲示、入園の際に保護者への説明、意見箱の設置等苦情解決の仕組みができている。 意見の対応については、速やかな対応を心掛けている。職員会議で事例検討を行い、意見を受け止め学ぶ姿勢を持ち課題を分析し、改善につなげている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	

- 2 サ - ビスの質の確保

- 2 - (1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。		第三者評価結果
- 2 - (1) -	サ - ビス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。	A ・ B ・ C
- 2 - (1) -	評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にしている。	A ・ B ・ C
- 2 - (1) -	課題に対する改善策・改善計画を立て実施している。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点： 保護者アンケートの実施や自己評価、第三者評価の実施を通してサービスの質の向上に向けた取組が行われている。職員会議等で課題を明確化し、しっかり改善策を検討していることが記録から伺えた。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法： 職員会議録から反省点が多く読み取れるが、課題周知において、「分かった」に職員のレベル差があるのではないだろうか。細かな部分での認識の差が実践のズレになり、また、反省点となっているのではとも受け取れる。職員個々の理解深度を均質化する取り組みに期待したい。</p>		

- 2 - (2) 個々のサ - ビスの標準的な実施方法が確立している。		第三者評価結果
- 2 - (2) -	個々のサ - ビスについて標準的な実施方法が文書化されサ - ビスが提供されている。	A ・ B ・ C
- 2 - (2) -	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点： それぞれの分野における各種マニュアルが整備され、それに基づき保育サービスが実施されている。週案、月案とも研究会を設け、評価、課題分析を行い、見直しを行っている。また、市の保育園で研究会を設け、子ども一人ひとりに着目した保育のあり方について話し合いをしている。</p>		

改善できる点 / 改善方法 :		
- 2 - (3) サ - ビス実施の記録が適切に行われている。		
	- 2 - (3) - 利用者に関するサ - ビスの実施状況の記録が適切に行われている。	A ・ B ・ C
	- 2 - (3) - 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	A ・ B ・ C
	- 2 - (3) - 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>月案、週案に実施記録があり、児童票に定期的に子どもの発達の様子が記録されている。また、睡眠確認票、歯科検診、その他健康チェック票等の諸票も整備されている。一点、付言すれば、記録様式については、アセスメント、課題把握、見直しのプロセスや明確化についてや諸票を児童票と関連付けて子どもの発達過程が一冊で概観できるような児童票への集約化について一考されたい。</p> <p>記録の管理については、市の規程に従って園でルール化されており、適切に行われている。また、個人情報の取り扱いについて職員会議を通じて周知するとともに意識化に努めている。</p> <p>子どもの状況については、毎日のミーティングや各種の職員会議で情報の共有化がなされている。全員で保育実践という姿勢が伺える。職員だれもが子ども一人ひとりの状況を理解して保護者に声かけができていたことは、園全体で見守られている感や安心感が提供できていると思われた。</p>		
改善できる点 / 改善方法 :		

- 3 サ - ビスの開始・継続

- 3 - (1) サ - ビス提供の開始が適切に行われている。		第三者評価結果
	- 3 - (1) - 利用希望者に対してサ - ビス選択に必要な情報を提供している。	A ・ B ・ C
	- 3 - (1) - サ - ビスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。	A ・ B ・ C

<p>良い点 / 工夫されている点： 希望者への入園のしおりや園のたよりの配布、市役所、子育て支援センターその他関係機関での配置やホームページでの園紹介を通して情報提供を行っている。 サービス内容が分かる入園案内を作成し、入園説明会を実施している。また、入園時にも保護者に個別に説明している。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>		
<p>- 3 - (2) サ - ビスの継続性に配慮した対応が行われている。</p>		
	<p>- 3 - (2) - 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサ - ビスの継続性に配慮した対応を行っている。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 定められた文書はないが、卒園児について、継続性に配慮して口頭にて幼児園への引き継ぎをしている。保育園の変更については情報保護と継続性の配慮のどちらも留意しつつ、市の指示の下に対応している。また、保護者には子育て相談を継続して応じられるよう心がけている。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法： 卒園、保育所の変更、家庭への移行にあたり、サービスの継続性に配慮して経過を文書で報告できるように、引き継ぎ文書様式を作成されることを期待する。</p>		

- 4 サ - ビス実施計画の策定

<p>- 4 - (1) 利用者のアセスメントが行われている。</p>		<p>第三者評価結果</p>
	<p>- 4 - (1) - 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
	<p>- 4 - (1) - 利用者の課題を個別のサービス場面ごとに明示している。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 統一されたアセスメント様式があり、手順にしたがって、定期的にあセスメント、課題分析、見直しをプロセスを押さえて行っている。また、個別の課題やニーズについては週案、月案、児童票や日誌に記録している。</p>		
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>		
<p>- 4 - (2) 利用者に対するサ - ビス実施計画が策定されている。</p>		
	<p>- 4 - (2) - サ - ビス実施計画を適切に策定している。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>

<p>- 4 - (2) - 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 指導計画は主任を中心に職員会議で検討を行い作成している。子どもの発達に合わせて適切な内容であったか、また適切な保育実践であったかについて定期的に検証し見直しを行っている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	

(稲津保育園)

評価細目の第三者評価結果
(児童分野 保育所)

評価対象 子どもの発達援助

- 1 発達援助の基本

	第三者評価結果
- 1 - (1) 保育計画は、保育の基本方針に基づき、地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されていますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点： 保育計画は「児童憲章」「児童福祉法」「児童の権利条約」「保育指針」に基づき作成されており、年度末に計画の反省、見直しをしていて次年度分を作成している。作成するにあたり、毎年保護者からアンケートを取り、保護者の意見を踏まえている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法： さらに子どもとその背景にある家庭、保護者のニード及び地域の実態把握を深めるためにも、年に複数回の意向アンケートの実施が望まれる。</p>	
- 1 - (2) 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改訂していますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点： 担任が定期的に(月 1 回の月案作成、週 1 回の週案作成等)指導計画の反省、評価を行い、子どもたちの発達、成長に合わせた指導計画を改定し作成している。また評価、個別指導については園長、主任の意見が添えられている。特に週案については細やかであり、視覚的にわかりやすく作成され、園長のコメントも添えてある。評価するにあたり反省点が多く見られるが、反省点を活かして次はどうするか、どんな援助がふさわしいのかという観点から結果の反省だけではなく、次の改善へとつなげていく評価が望まれる。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	

- 2 健康管理・食事

	第三者評価結果
- 2 - (1) 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施していますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点： 登園時に視診し、健康チェック表に記入する。体調悪化時の対応方法等マニュアルが作成され健康管理に配慮されている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
- 2 - (2) 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させていますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点： 健康診断は年 2 回実施し、健診後、職員は園医とカンファレンスを行い、職員に健診結果について周知している。またその健診結果の記録はきちんと保存されている。異常が見つかった場合は、速やかに保護者に知らせている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	

<p>- 2 - (3) 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させていますか。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 年2回の歯科健診と歯科衛生士による歯みがき指導を実施しており、結果は文書で保護者に知らせている。歯科健診で異常が見つかった場合は、治療を行い、終了した場合の治療済み証明書を保護者から提出してもらっている。また3歳児、4歳児など年齢別に日常の歯みがき指導を行っている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
<p>- 2 - (4) 感染症への対応については、マニュアルなどがあり、発生の状況を必要に応じて保護者、全職員に連絡していますか。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 感染症への対応についてのマニュアルが整備されており、入園当初に感染症の一覧表を保護者に配布している。もし発生した場合は、速やかに掲示物や通信で知らせることとしている。たとえばインフルエンザの予防対策として各クラスに消毒液を準備したり、またプール遊びについての衛生管理マニュアルも整備されている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
<p>- 2 - (5) 専門医から指示があった場合、アレルギー疾患をもつ子どもの症状に応じて適切な対応を行っていますか。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： アレルギー疾患を持つ子どもの保護者から診断書を提出してもらい、その子どもに合わせた対応をしている。除去食については事前に献立表を配布し、該当する食物をチェックし提出してもらい、調理員と協議することとしている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
<p>- 2 - (6) 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしていますか。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 職員が毎日各クラスの喫食状況を記入している。また調理員も配膳の際に観察している。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
<p>- 2 - (7) 子どもたちが食事を楽しむことができるように工夫をしていますか。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 野菜の栽培をし、収穫した野菜を調理して食べたり、給食の食材として利用している。また行事の際、全員でバイキングをしたりしている。7月には保護者との試食会も行った。また食事の器に地元瑞浪焼きの陶器を使用し、手触りの良さや家庭的な雰囲気ですべての食事を楽しくできるように工夫している。いまひとつ提案すれば、子どもが食べ物に関心を持つようにするための工夫としてたとえば、力が出る食物、骨を丈夫にする食物、成長を助ける食物等の分類をわかりやすい絵や図で示すことで食べ物に興味を持たせ、好き嫌いをなく食べることに意欲を持っていくことができるのではないだろうか。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
<p>- 2 - (8) 子どもの食生活について家庭と連携していますか。</p>	<p>A ・ B ・ C</p>

<p>良い点 / 工夫されている点： 給食試食会を実施し保護者から意見を聞いたり、家庭での様子を聞いたりしている。献立表は材料を細かく記載したものを配布している。また身体と食についての内容や園での人気メニュー、子ども達おすすめのメニューのレシピを記載した通信を保護者に配布している。付け加えれば、サンプル食の展示(印刷物だけでなく形として、目に入る形で情報や知識を伝える方法も必要)や連絡帳などでの保護者への喫食状況の報告等の工夫も考えていただくよう期待する。</p>
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>

- 3 保育環境

- 3 - (1) 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備していますか。	第三者評価結果
	A・B・C
<p>良い点 / 工夫されている点： 園舎が車道から離れているので環境は安全で静かである。砂場は、強い日差しを遮るUV加工のテントや動物の侵入を防ぐためのネットがある。また年1回抗菌剤を入れ衛生面に配慮されている。トイレはとても衛生的で使いやすい環境となっている。戸外の遊具は古さやサビ等も一部見られるが、取り替えが決定しているとのことである。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
- 3 - (2) 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っていますか。	A・B・C
<p>良い点 / 工夫されている点： 楽しく過ごせるように、空き室では木工の作品作りや製作など活動の場に利用されている。またテラスがゆったりと広いので、雨天の場合でも様々な遊びが十分できるスペースとなっている。提案すれば、乳児室と幼児の部屋が離れているので空き室など利用して交流の場にされたらどうであろうか。また、乳児室の階段は段差解消のひと工夫が望まれるところである。</p>	
<p>改善できる点 /</p>	

- 4 保育内容

- 4 - (1) 子ども一人ひとりの理解を深め、受容しようと努めていますか。	第三者評価結果
	A・B・C
<p>良い点 / 工夫されている点： 職員会議、週案研究会の中で子ども一人ひとり気持ちの受容について話し合い、共通理解をして対応している。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
- 4 - (2) 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じた対応していますか。	A・B・C

<p>良い点 / 工夫されている点： 保育園は基本的な生活習慣をしっかり指導し自立させていくことが役割であることを踏まえて、子ども一人ひとりの発達段階に合わせて、丁寧に指導している。子どもの生活リズム、その日の状態に応じて環境を整えている。</p>
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>

- 4 - (3) 子どもが自発的に活動できる環境が整備されていますか。	<p>第三者評価結果 A・B・C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 明るくのびのびと遊ぶことができる環境である。運動会の練習の様子を見る機会を得たが、どの子ども力いっぱい走る様子が見られた。一点付け加えれば、戸外でのおもちゃが倉庫に片付けられている。整理整頓の観点から評価できる一方、いつでも子どもが自由に遊びたい遊具で遊ぶことができる、遊具を取りだすことができるという利便性の観点からの環境整備のアプローチも重要と考える。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
- 4 - (4) 身近な自然や社会と関わるような取り組みがされていますか。	<p>A・B・C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 製作活動に木の実や木工を取り入れている。また近隣のお年寄りの指導で野菜の栽培をし、優しい気持ちで「大きくなれ」と声をかけながらの毎日の水やり、虫の発見など子ども達の自然と向きあう姿が見受けられる。さらにサジェッションのひとつとして、収穫された野菜を食べることにより、子どもたちの身体にどのように役立つのかわかりやすく色分けしたり、パネルにして子どもたちに伝える活動が「食育」へと発展するのではないだろうかと考える。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
- 4 - (5) さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮していますか。	<p>A・B・C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 空き部屋を活用して季節感のある素材や用具を利用できるよう環境を整えている。また子どもの作品は季節にあったものを保育室に飾ってある。日々の保育の中で様々な表現活動が体験できるよう配慮している。提案のひとつとして、たとえば絵本の貸し出しだけでなく、コーナーを空き部屋に作り、週の活動として絵本の日を設定し、保育者の手作りのテーブルや椅子を設置し子どもたちが自分の好きな本を自由に見ることができるよう明るい雰囲気のある場所により、子どもたちの表現活動の発展につながると考える。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	
- 4 - (6) 遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮していますか。	<p>A・B・C</p>
<p>良い点 / 工夫されている点： 生活の中で「ここにコタイム」という時間帯を設けて、異年齢児との関わりをもつことができるようにしている。遊びや保育活動の目的に応じて、グループやチーム編成を行い、様々な友だちと関わるように配慮している。生活面で気をつけること、集団で気をつけること、生活の中の危険について等わかりやすく色分けで絵表示し、クラス全体や一人ひとりが意識できるようにしている。</p>	

改善できる点 / 改善方法 :	
- 4 - (7) 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てよう配慮していますか。	A ・ B ・ C
良い点 / 工夫されている点 : 相手がいやな思いをするような言動に対しては、その都度子どもたちに考えさせて自覚を促している。	
改善できる点 / 改善方法 :	
- 4 - (8) 性差への先入観による固定的な観念や役割分業などの意識を植え付けないう配慮していますか。	A ・ B ・ C
良い点 / 工夫されている点 : 男の子もままごと遊びに参加し、掃除、クッキング、飼育栽培も性差の別なく全員で行っている。	
改善できる点 / 改善方法 :	

- 4 - (9) 乳児保育のための環境を整備するなど、保育の内容や方法に配慮していますか。	第三者評価結果 A ・ B ・ C
良い点 / 工夫されている点 : 園では生後8カ月児からの乳児が対象であるが、子どもの睡眠のリズムを大切にして、睡眠確認表を作成し、観察をしている。	
改善できる点 / 改善方法 :	
- 4 - (10) 長時間にわたる保育ための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮していますか。	A ・ B ・ C
良い点 / 工夫されている点 : 家庭的支援の観点から、延長保育ではない子、延長保育の子の別ではなく、どの子ども降園するまで満足感を持って帰ってもらえるよう対応(たとえば、簡単にできる折り紙やお絵かき等興味を持つような活動等)を心がけている。また、「欠席、早朝、延長連絡表」で文書の引き継ぎを実施している。	
改善できる点 / 改善方法 :	
- 4 - (11) 障害児保育ための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮していますか。	A ・ B ・ C
良い点 / 工夫されている点 : 障がい児保育に保育士1名が担当している。担当保育士研修が1年に5回実施され、参加している。養育訓練センター、保健センターと連絡を取り、情報収集や相談を行っている。保護者は精神的に不安や自信喪失感に陥りやすいので、信頼関係を深め支えていくことが園としての役目であり、支援の専門性を高めていくことが今後ますます重要になっていくであろう。	
改善できる点 / 改善方法 :	

評価対象 子育て支援

- 1 入所児童の保護者の育児支援

	第三者評価結果
- 1 - (1) 一人ひとりの保護者と、日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っていますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>送迎の際に口頭で様子を知らせたり、連絡帳を利用して伝えている。個別懇談会を年2回実施し、情報交換をしている。延長保育の保護者との情報伝達の手段としての提案であるが、保護者のためにお迎えの部屋の前に今日一日あったことを掲示、知らせることなどはどうであろうか。保護者に伝えることで子どもとの会話の広がり、保護者も安心できるものとする。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>	
- 1 - (2) 家庭の状況や保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録していますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>日常的な情報交換は連絡帳を利用し、個別懇談の記録は児童票に記載している。記録の時間を取ることは大変なことであろうと思われるが、できるだけ保護者に情報を伝えようとしている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>	
- 1 - (3) 子どもの発達や育児などについて懇談会などの話し合いの場に加えて保護者と共通理解を得るための機会を設けていますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>保育参加では、子どもの発達を理解してもらえよう、特に遊びを中心とした内容を計画している。参観日の日案は観点を明確に提示するとともに、園長から子どもの具体的な姿を通して、共通理解を得るための働きかけをしている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>	
- 1 - (4) 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっていますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>月1回の身体計測や着替え時にチェックをし、疑わしい時は園長に報告するような体制になっている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>	
- 1 - (5) 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っていますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点 :</p> <p>平成17年から虐待を受けていると疑わしい時は園長から子育て支援室、保健センターへとネットワークが確立している。また通告にあたっての連絡先を明示している。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法 :</p>	

- 1 - (6) 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。	A・B・C
良い点 / 工夫されている点： 子育て支援センターにて対応しているので非該当	
改善できる点 / 改善方法：	

評価対象 運営管理
- 1 安全・衛生管理

	第三者評価結果
- 1 - (1) 事故や災害に適切に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されていますか。	A・B・C
良い点 / 工夫されている点： 事故、怪我が発生した場合は原因を探り、事故防止に努めており、改善策がなされている。また避難訓練、防犯訓練のマニュアルを作成し、訓練時に反省し、記録としている。	
改善できる点 / 改善方法：	
- 1 - (2) 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っていますか。	A・B・C
良い点 / 工夫されている点： 保育室、園庭のヒヤリハット図を作成し、事故防止の意識を高め取り組んでいる。事故届を提出した際、原因と改善点を明確にし、職員に周知している。言うまでもなく、怪我等事故の起きる時は、やはり保育士の目が届かない時(降園時、おやつ準備中、保護者のお迎え時等)に発生しやすく、常に見守りが重要である。事故発生場面を想定して、日々の保育をさらに何度でも見直す機会を見つけて、今後とも改善点や意識改革に積極的に取り組まれない。	
改善できる点 / 改善方法：	

- 1 - (3) 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されていますか。	A・B・C
良い点 / 工夫されている点： 食中毒マニュアルに基づき、発生防止に努めている。調理員が研修を受け、職員会議で全職員に周知している。特に給食が出来上がってから30分以内に食事をする等留意されている。	
改善できる点 / 改善方法：	

	第三者評価結果
- 1 - (4) 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されていますか。	A・B・C
良い点 / 工夫されている点： 瑞浪市で統一されたマニュアルがあり、チェックリストによって毎朝記録を取っている。調理場への入口が二重になっており、その奥には網戸があり、衛生面に配慮された構造になっている。	

改善できる点 / 改善方法 :

- 1 - (5) 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されていますか。	A ・ B ・ C
良い点 / 工夫されている点 : 不審者の侵入対応のマニュアルがあり、毎月定期的に訓練を行っている。	
改善できる点 / 改善方法 :	

評価対象 個別サ - ビス着眼点 (岐阜県独自項目)

- 1 安全管理面でのサ - ビス

	第三者評価結果
- 1 - (1) 外部から侵入に対する対応策がとられていますか。	A ・ B ・ C
良い点 / 工夫されている点 : 防犯カメラが設置され、園内で職員がいつでも監視できるようになっている。玄関は施錠され、インターホンで対応して確認が済まなければドアは開けない。また不審者情報については掲示板その他で保護者に周知している。	
改善できる点 / 改善方法 :	

- 2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
- 2 - (1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしていますか。	A ・ B ・ C
良い点 / 工夫されている点 : 年度当初に年間計画を文書で保護者に配布し、その都度事前に再度案内で通知している。当日参加できなかった保護者には、園だより、クラスだよりでその時の様子等を伝えている。参観希望があればその都度受け入れている。	
改善できる点 / 改善方法 :	
- 3 - (2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っていますか。	A ・ B ・ C
良い点 / 工夫されている点 : 保護者会への活動には常に職員が参加し、話しやすい雰囲気作りをして、活動しやすいよう配慮している。そのためか保護者会による運動会の手伝いや園庭掃除など協力体制ができている。また、保護者会の支援は大きいものとなっている。	
改善できる点 / 改善方法 :	

- 4 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
- 4 - (1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っていますか。	A ・ B ・ C
<p>良い点 / 工夫されている点： 保幼小中一貫教育連絡会を年2回実施し、毎回テーマに基づき話し合いを行っている。卒園児全員が同一小学校へ入学し、地元の中生も体験実習で触れ合うことができる。幼稚園との交流はドッジボールを一緒に行う等頻繁に行われている。</p>	
<p>改善できる点 / 改善方法：</p>	